

A-co お引越しガイド

お引越しが決まつたらすぐ

1. 現在住んでいる家（部屋）の解約手続き

現在住んでいる部屋が賃貸物件の場合、解約手続きが必要です。まず管理会社や大家に連絡をし、必要な書類を用意・提出しましょう。

*お住いが所有の物でしたら、売却のクロージング、リノベーション工事の工程なども確認をして、お引越し日を決める様に準備しましょう。

通常クロージングやリノベーションの工事は日程が変更になる事がありますので、余裕をもって進めていくのがおすすめです。

2. 新しい家（部屋）へ持つて行く荷物の選定

最初に、引越しで持つて行くものと、処分するものを決めましょう。新しい家（部屋）の広さや収納スペース・今後のライフスタイルなどを熟慮し、必要なものと不要なものを判断します。断捨離をする良いチャンスです。コレさえ決まれば、引越し業者への見積り依頼がしやすく、実際にかかる費用がより明確になり、荷造りにかかる時間も半減します。

3. 引越し業者への見積り依頼・決定

何社かに、見積りを依頼しましょう。費用はもちろんですが、さまざまな疑問や不安な点についても積極的に相談し、それに対する対応や提案なども総合的に判断した上で、信頼できる一社を選ぶことが大切です。引越し業者が決まつたら、いつでもすぐに連絡を取ることができるよう、オフィスや担当者の電話番号を必ず登録しておきましょう。

4. 不要品の処分方法の確認

引越し業者から見積りが届くのを待つ間に、不要なものを現在住んでいる地域で粗大ゴミとして捨てることができるか、確認しておきましょう。サルベーション・アーミーへの寄付、自宅でのガレージセール、掲示板を通してのムービングセールなども利用してみてはいかがでしょう。いずれもある程度の時間や手間がかかりますので、なるべく早めに始めるのがポイントです。

また、『エイコー NY』でも不要品処分のお手伝いをさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

●家具などを売りたい方へ

<https://www.aptdeco.com/>

<https://nyc.mixb.net/>

<http://www.info-fresh.com/>

<https://sale-n-buy.com/ja>

●家具、洋服、小物の寄付

<https://satruck.org/> サルベーションアーミー

<https://www.goodwill.org/donate/donate-stuff/> グッドウィル

<https://www.housingworks.org/> ハウジングワークス

A-co お引越しガイド

お引越し 1 ~ 2 カ月前

1. 引越し業者との打ち合わせ

荷物の梱包方法（パッキングまたはアンパッキングなど）、ピアノなどの特別な荷物の運搬の有無、引越し当日までのスケジュールなどについて、詳しい打ち合わせをしましょう。4~10月や月末の引越しは混み合うため、余裕を持って1カ月以上前の打ち合わせをおすすめします。

2. 保険・デポジットの確認

現在住んでいる家（部屋）と引越し後に住む家（部屋）に対し、保険証明書（COI）やデポジットが必要か、必ず確認しておきましょう。

3. エレベーター使用の予約・確保

現在エレベーターのあるビルディングに住んでいる場合、引越し後にエレベーターのあるビルディングに住む場合、どちらもエレベーター使用の予約が必要です。コレが案外忘れてしまいやすいので、引越しの日程が決まり次第、管理会社や大家に連絡をしておきましょう。

4. さまざまな手続き

電気会社やケーブル会社への連絡、移転届け、クレジットカードや運転免許証の住所変更など、さまざまな手続きも必要です。ケーブルなどの取り付けの予約は、引越し場所が近い場合は引越し当日の午後4時以降、引越し場所が遠い場合は引越し翌日がおすすめです。

5. 梱包資材の手配

荷物を自分自身で梱包する場合、梱包資材（ダンボール箱・バブルラップ・シッピングテープなど）を用意しましょう。これらは、ホームセンターや文房具を扱うショップなどで簡単に手に入れることができます。ダンボール箱については特に注意が必要です。洋服・靴・おもちゃなどは大きな薄めの箱でも問題ありませんが、食器・本などの重いものは小さめで厚みのある箱が必要です。「ホーム・デポ」はサイズ・厚み共に数種類あり、安価でおすすめです。「ステイプルズ」は薄くて強度に問題がある為、あまりおすすめできません。オンラインで注文することもできますが、時間がかかる場合がありますので早めに注文しましょう。

また、『エイコー NY』でも、引越し専門の規格サイズと強度の安心してお使いいただける梱包資材をご用意しています。NY市内の場合100ドル以上、郊外の場合\$200以上のご注文をいただると、無料で配達させていただきます。

A-co お引越しガイド

お引越し 2週間前

荷造りの開始

梱包資材を用意し、梱包を始めましょう。コツやポイントを知っていれば、余計な時間も労力も要らず、大切な荷物を安全に安心して運ぶことができます。また、引越し荷物が増えた場合、わかり次第、引越し業者に早めに連絡しましょう。

知っておくと使えるコツ&ポイント

《 荷物を自分で梱包する場合 》

- 現在使っていないものから始め、ダンボール箱を積み重ねて置くスペースを確保する。
- ダンボール箱を壊れにくくするためには、すき間を空けないように詰めていく。
- 本や書類は重いので、持ち運べる範囲のなるべく小さなダンボール箱に詰める。
- 食器などの破損しやすいものは、新聞紙などでひとつずつ包み、大きなものが下になるようダンボール箱に詰める。持ち上げて軽く振ってもガチャガチャ音がしないよう、すき間には丸めた新聞紙などを詰めておく。
- 花瓶や写真立てなどの破損しやすいものは、バブルラップで丁寧に梱包する。
- 人形ケースは、内部の人形が破損しないよう柔らかい紙で包み、ダンボールなどで周囲を覆って動かないように固定し、「ワレモノ」の表記をしておく。
- 荷物の内容（洋服・靴・本・キッチン用品など）がわかるよう、ダンボール箱の外側に表記する。詳細を記載したリストも作成しておくと、なお良い。
- 引越し後に運び込む場所（主寝室・子供部屋・リビングルーム・キッチン・バスルーム・物置など）がわかるよう、ダンボール箱の外側に表記する。
- 「ワレモノ」「積み重ねてはいけないもの」「引越し後すぐに使うもの」などをわかるよう、ダンボール箱の外側に表記する。
- 梱包が完了したダンボール箱は、シッピングテープでしっかりと封をしておく。

《 引越し業者に梱包を依頼する場合 》

- 自分自身で梱包したいものや運びたいものは、あらかじめ別にしておく。

A-co お引越しガイド

1 週間前

1. 掃除の開始

引越しの際の掃除は最低限の礼儀であり、家（部屋）を明け渡す際に管理会社や大家から返してもらうデポジットにも大きく関係してきます。また、掃除代として、追加費用を請求されることもあります。荷造りと同時に、少しづつ部屋の掃除もしておくことがポイントです。

2. 冷蔵庫内の点検

食材・飲物・調味料など、量が少なくなっているものは使い切ってしまいましょう。また、『エイコーニューヨーク』では、使い切ることのできなかったものや引越し当日に欲しい飲物などのためのクーラーボックスをご用意しています。引越しの一番最後に積み込み、一番最初に冷蔵庫に戻させていただきますので、ご安心ください。

お引越し 1 日～ 2 日前

1. 引越し業者との最終打ち合わせ

最終的な変更事項などがある場合、忘れず必ず伝えておきましょう。

2. 荷造りの完了

荷物を自分自身で梱包する場合、予想以上に時間がかかるものです。前日までには終わるよう、余裕を持って計画的に進めましょう。完了していない場合、引越し業者によっては追加費用が発生するなどのトラブルになることもありますので、要注意です。引越し直前まで使用する生活用品（着替え・パジャマ・洗面用具・化粧品・布団など）以外の全ての荷物を梱包してしまいます。ただし、『エイコーニューヨーク』なら、衣装ケースの中身が衣類であればそのままで、洋服ダンスの衣類は引越し当日ハンガーボックスに掛け替えて運ばせていただきますので、安心です。

3. 掃除の完了

特に、水回り（キッチン・バスルームなど）の掃除を忘れずにしておきましょう。また、テレビ・オーディオ・コンピューターなどのコンセントは抜いて、まとめておきましょう。ケーブル類は抜いた際に差し込み口に番号などの目印を付けておくと、引越し後に接続時に便利です。リモコンも接続時に必要なので、ひとまとめにしておきましょう。荷物を運び出した後、簡単な掃除ができるよう、雑巾・掃除機などは梱包せずに残しておきましょう。

A-co お引越しガイド

お引越し当日

1. 荷物の運び出し・運び入れの立ち会い

現在住んでいる家（部屋）から荷物を運び出す際、新しい家（部屋）に荷物を運び入れる際には、見落とし・忘れものがないよう、家（部屋）やトラックを作業スタッフと共に必ず点検・確認しましょう。廊下や壁の床のチェックを作業員と一緒に点検しましょう。

2. 貴重品・重要書類の保管

他人任せにせず、必ず自分自身で保管し、運びましょう。家族ひとりひとりが、引越し後すぐに必要なものを入れるダンボール箱またはスーツケースなどのバッグをひとつずつ用意するのもおすすめです。

3. 家具の配置・荷物の運び入れ場所の確認

引越し後、家具が希望の場所に配置されているか、ダンボール箱がそれぞれ所定の場所（主寝室・子供部屋・リビングルーム・キッチン・バスルーム・物置など）に運び込まれているか、作業スタッフと納得いくまで確認しましょう。

✓ チェックリスト

住所、変更手続き

お掃除チェックリスト

- 金融機関
- カード会社
- 保険会社
- ケーブル、電話、ネット
- 勤め先や学校
- 電気、ガス、水道
- 身分証明書
(運転免許証・ソーシャルセキュリティー・ビザなど)
- 郵便物
- 自動車・バイクの登録変更

- 冷蔵庫の中のチェック
- 水回り、キッチン、バスルームのチェック
- 家具のほこりチェック
- カーペットの汚れチェック
- ランプの傘のほこりチェック
- 壁、床のチェック

梱包のチェックリスト

- 手荷物、貴重品を別にしましたか？
- 新居の鍵、ID、貴重品、リモコンやトイレットペーパー、キッチンタオル、チャージャー、雑巾などを手荷物に入れるておくと便利です
- すぐ使うものには、大きく目立つようにマークを付けましたか？
箱にOPEN SOON!と書いておくと便利です。箱に通し番号をつけておくとさらに便利です。
例えば、寝具、書類、紙コップ、皿、バスルーム用品、工具等々
- 箱や家具に行き先を書きましたか？

記入例

リビング L/R	マスターべットルーム MBR	ゲストルーム G/R
キッチン KT	セカンドベッドルーム 2BR	ガラージ G
ダイニング D/R	サードベッドルーム 3 BR	ストレージ Storage
ファミリー FR	子供部屋 KIDS	地下室 Basement

引越しの前日

- 慌てないように1個箱を作り、まとめて最後に使ったものを入れる箱をつくりましたか？
- LAST PACKと大きな目立つ字で書いてください。

✓ チェックリスト

当日

- 忘れ物はありませんか？
- 新居で壁や、床に傷がないかチェックしましたか？
- 冷蔵庫、食洗器、電子レンジ、電気、エアコン、ガスコンロが正常に動いているかチェックしましたか？
- トランクに忘れ物がないかチェックしましたか？
- ブラインドやカーテンレールが壊れていないかチェックしましたか？
- 窓の開け閉め、鍵のチェックしましたか？

引越しが終わったら

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 新居のスタッフに挨拶 | <input type="checkbox"/> ガレージのチェック |
| <input type="checkbox"/> インターカムなどのチェック | <input type="checkbox"/> 自転車置き場のチェック |
| <input type="checkbox"/> 荷物が届いた時の場所をチェック | <input type="checkbox"/> ストレージのチェック |
| <input type="checkbox"/> ビルのファシリティーのチェック | <input type="checkbox"/> スペアーキーのチェック |
| <input type="checkbox"/> ゴミ出しのルールチェック | <input type="checkbox"/> 近所のスーパー、銀行、駅などをチェック |
| <input type="checkbox"/> ランドリーのチェック | |